

みんなで子育て No. 2

岐阜県環境生活部環境生活政策課 家庭教育推進専門職 辻 Tel 058-272-8752

3つの「家庭教育学級の説明会」に参加させていただきました！

4月13日 羽島郡二町 家庭教育学級連絡協議会



岐南町と笠松町は合同での開催です！

各小中学校の学級長さんと教頭先生が参加されています。「家庭教育学級の企画・運営の在り方」について行政担当者より説明を受けた後、学級長さんが作成された計画案について教頭先生と協議し、年間の計画を固められていました。コロナ禍のため、参集型の企画を控えられていたが学級も、今年度は再開したいという声が聞こえてきました。

4月21日 瑞穂市 家庭教育学級合同運営委員会

瑞穂市では、「家庭の教育力向上を目指した家庭教育学級の推進と充実」をテーマとし、保護者同士が交流を通して互いに支え合う学級を目指してみえます。委員会には、各教育機関より2～3名の保護者役員が参加し、行政担当者より補助金に関わる提出書類等についての説明を受けました。

瑞穂市では、2月15日に実践交流会を計画されており、市内の3つの教育機関が、特徴的な活動について発表されることになっています。



4月24日 各務原市 子育て広場学級長会



各務原市では、「子育て広場」という名称で家庭教育学級を行ってみえます。公立の小中学校はもちろん、私立の幼稚園、保育園、認定こども園においても「子育て広場」が開催されており、市内の53人の学級長さんが一同に会し、行政担当者より、運営する上の注意事項や補助金の活用方法等の説明が行われました。

市内の幼稚園・保育園・認定こども園の希望園に対しては、臨床心理士または特別支援教育士等の講師を教育委員会が手配し、派遣する取組も行ってみえます。

4月19日 第1回岐阜地区家庭教育担当者会を開催しました！

各市町教育委員会の生涯学習課、社会教育課、青少年教育課などが家庭教育学級の担当課になります。

子育て中の保護者の学びの支援を行っているのは、この他にも、福祉部関係の子育て支援課、子育て応援課、健康推進課などがあります。これら子育て支援や家庭教育支援を行っている市町の代表者に集まっていただき、市町の取組の情報交換や、研修を行うのがこの担当者会になります。

各市町の担当課が企画し運営する子育て支援や家庭教育支援関係の催しもたくさん行われています。市町が発行している広報誌には、これらの情報が掲載されていますので、講師を選ぶ時や、どのように運営してみえるかを参考にされてはいかがでしょうか。

命・身を守るため「安全」について親子で確認しましょう！

新しい年度となり、バス登園から徒歩通学。徒歩通学から自転車通学など、園や学校に通う方法が変わったり、今までは通ることがなかった新しい道を使うようになったり、新しい友だちができ、今までとは異なった場所で遊ぶようになったりと子どもたちの生活が変化していると思います。はじめは緊張して安全に気をつけていても、少し時間が経ち慣れてくると気が緩み油断することができまます。親子で今一度、交通安全や生活安全について確認をしてみましょう！

5月は「自転車の安全利用推進月間」です！

**令和4年、県内の自転車利用中の死傷者数は426人
死者は11人で、いずれもヘルメット非着用でした！**

岐阜県では「岐阜県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」により、自転車損害賠償責任保険等への加入義務、ヘルメットの着用努力義務が定められています。また、令和5年4月1日からは、道路交通法でも自転車運転者のヘルメット着用が努力義務となりました。

岐阜県の小中学生は、自転車に乗る時にはみんなヘルメットをかぶっており、家庭や学校での安全指導がとてもしっかりされているなあと感じます。小学生は、黄色の「シェルメット」（通称：かぼちゃヘルメット）を使用している子が多いと思いますが、実はこの**シェルメット、軽作業時用の安全帽**として開発されたものであり、自転車用に作られたものではありません。自転車用のヘルメットには発砲スチロール等の緩衝材があり、「SGマーク」「JCFマーク」等が付いています。**必ず自転車専用のものを使用するようにしましょう。**



濡れ衣保護防止「5つやくそくセーフティファイブ」【岐阜県警察】

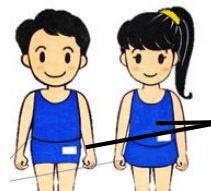
子どもや女性への「声掛け」や「つきまとい」

令和4年中に県内で発生した声掛け事案等の認知件数は820件です。その半分以上は中学生以下を対象とした事案であり、子どもたちへの声掛け等が頻繁に起きていることがわかります。岐阜県警察では、「セーフティファイブ」を提唱し、子どもたちに注意喚起を行っています。声掛け事案等は性犯罪へつながることが考えられます。水着を着ると隠れる部分と口は「**プライベートゾーン**」といい、人に見せたり、触らせたりしてはいけないことを、小さなお子さんにもしっかり教えましょう。「セーフティファイブ」については、岐阜県警察公式チャンネルとして、YouTube動画が作られていますので、小さなお子さんをおもちの保護者の方は、一緒に見られることをお勧めします。

『プライベートゾーン』ってなに？

身体の大切な場所で、「水着で隠れる部分」のことです。

- ★簡単に見せたり、触らせたりしません。
- ★見られたり触られたりしそうになったら「イヤ」と言って、大人に相談しよう。



水着で隠れる部分
が
プライベートゾーン

「こども110ばんのいえ」の場所を親子で確認！

子どもに対する「つきまとい」「声掛け」等の不安を抱かせる事案に対し、通学路周辺の民家、事務所、店舗などが緊急避難先となって、避難してきた子どもを保護し、警察へ通報等の措置を講じる民間の協力拠点です。平成8年に全国に先駆けて、可児市の今渡北小学校下においてPTAが主体となって「子供110番の家」制度が始まり、その後全国に普及していきました。



子どもたちの成長には、多様な体験が必要です！

大切にしたい体験

学校教育法には、教育指導を行うに当たり、児童生徒の体験的な学習活動の充実に努めるものとして記されています。また、文部科学省が示す体験活動の教育的意義の中では、「**直接体験**」「**間接体験**」「**疑似体験**」がありますが、現在は『「間接体験」や「疑似体験」の機会が圧倒的に多くなっており、子どもたちの成長にとって負の影響を及ぼしていることが懸念されている。』とした上で、**ヒト・モノや実社会に実際に触れ、かかわり合う「直接体験」を重視しなければならない**としています。

国立青少年教育振興機構が作成している「子どもの成長を支える20の体験」というリーフレットには、体験活動・生活習慣・人とのかかわりという3つの視点から20の体験活動の重要性を示しています。子育て・家庭教育の参考資料としてご活用ください。



読書のすすめ

「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」という本を読まれたことはありますか。ちょっとショッキングな題名ですが、「教科書が読めない」というのは「文字が読めない」という意味ではなく、**書かれている内容や意味を正しく理解することができていないのでは？、「読解力」が不足しているのでは？**と懸念される調査結果がでてきているということです。

教科書を読んでもそこに書かれている内容を理解することができないとなるとこれは大問題です。何かを学ぼうとするとき、その場に直接教えてくれる先生がいればよいのですが、多くの場合は、本や論文やインターネットに書かれている文章や解説図等を読んだり、見たりして学ぶことの方が断然多いからです。日常生活や仕事をする上でも、説明書や契約書に書かれていることを理解できないとなると、後々不利益を被ったり、トラブルになったりすることになります。「読解力」は誰もがしっかり身に付けたい力の1つです。

「読解力」を身に付けるためには、読書習慣が大切だと言われます。本の楽しさを体験する。新しい知識を得たときの充実感を体験することが、読書習慣につながるのではないのでしょうか。「読書好きを育てるヒント」というリーフレット（上図がその一部）が、同じく国立青少年教育振興機構よりこの4月に出版されましたので、合わせて参考に見てみてください！（読書は、20の体験の1つです。）



読書活動により養われる子どもたちのチカラ



読解力を養うために！

読書習慣が身についてきたら、次は読書の質を高めることが大切です。実は、たくさん本を読めば読んだだけ読解力が育つかというとそうとも言いきれないという研究結果が出ています。**読書量以上に「どんな本を読むか」「どのように読むか」が「読解力」を養うカギ**だと言われています。

書かれている内容が正しく理解できるようにするための手立てとして、「**要約しアウトプットさせる**」ことが大切だと言われます。また、普段の親子の会話も、読解力や理解力を高めるための訓練の場となります。昔のゲームではありませんが、「誰（と誰）が、どこで、何をして、どうだったか（どうなったか）、それに対して自分はどう思ったか（何を考えたのか）」を意識させて会話させることが大切です。

これをすれば一気に力が付くという方法はありません。日々の積み重ねが大切となります。

国立青少年教育振興機構からは子育ての参考になる資料が数多く出されています。一度目を通されるとよいと思います！





家庭教育について学ぶ動画

小中学生以上の保護者向け

下記のQRコード・リンクから気になる動画をチェックしよう。
環境生活政策課のYouTubeチャンネルからも探せます。→



ストレス軽減法

他人に対して自分の対応の傾向を知り、対等な関係での意思表示の方法を学び、ストレスの軽減に役立ちます。
(9分22秒)



スマホのルール

スマホトラブルの事例、スマホを持つ上での約束、家庭で決めるルールの例を紹介しています。
(7分56秒)



愛の鞭ゼロ作戦

「コロナ虐待」という言葉が生まれるほど、自粛ストレスでの虐待が心配されます。虐待が子どもの脳に与える影響を理解し、体罰によらない子育ての5つのポイントを学びましょう。
(9分56秒)



愛着

「愛着」という土台がしっかりしているからこそ、子どもは健やかに成長し、自己肯定感をもち、人との関係性を築くことができることを学びます。スキンシップやハグが愛着形成によいことを紹介します。(6分22秒)



生活リズム

夏休みなど、長い休業で「生活リズムがおかしくなっている。」「昼間ぼうっとしている。大丈夫かな?」といった心配はありませんか。生活リズム(早寝早起き朝ごはん)が子どもの体や成長に大切であることを再確認します。
(7分13秒)



読み聞かせのよさ

物語を読むことの価値を「おおきなかぶ」を例に紹介するとともに、感性や想像力を育てるなど、読み聞かせのよさを5つにまとめています。「読み聞かせ週間」「親子読書」などで利用できるプレゼンです。(9分46秒)



思いを伝え一緒にやりきろう 「話そう!語ろう!わが家の約束」運動

「子どもが言うことを聞いてくれない。」「どうしたら〇〇ができるようになるの?」といった悩みに対し、お子さんへどのように自分の気持ちを伝えるとよいか、親子でどのように取り組むとよいかを紹介しています。(8分25秒)



働くことは社会的自立の第一歩

将来、子どもが職業に就いて働くために、今、大切にしなければならないことについて考えましょう。
(5分06秒)



● 問い合わせ先

岐阜県環境生活政策課生涯学習係 TEL 058-272-8752



家庭教育について学ぶ動画

乳児・幼児の保護者向け

下記のQRコード・リンクから気になる動画をチェックしよう。
環境生活政策課のYouTubeチャンネルからも探せます。→



子育てとスマホ



乳幼児期の子育てはとても大変。子育てにおいてスマホを活用する場面もあるでしょう。でも、スマホに頼りすぎてしまうと…。子育てにおけるメディアとの付き合い方や、親子が会話や体験を共有することの大切さについて考えましょう。(7分12秒)



転んで泣く子

転んで泣く子に 我慢させますか？ 痛い飛んでけと支えますか？ 思いやりや 自制心について 考えてみましょう。(5分6秒)



愛の鞭ゼロ作戦

「コロナ虐待」という言葉が生まれるほど、自粛ストレスでの虐待が心配されます。虐待が子どもの脳に与える影響を理解し、体罰によらない子育ての5つのポイントを学びましょう。(9分56秒)



愛着

「愛着」という土台がしっかりしているからこそ、子どもは健やかに成長し、自己肯定感をもち、人との関係性を築くことができることを学びます。スキンシップやハグが愛着形成によいことを紹介します。(6分22秒)



生活リズム

夏休みなど、長い休業で「生活リズムがおかしくなっている。」「昼間ぼーっとしている。大丈夫かな?」といった心配はありませんか。生活リズム(早寝早起き朝ごはん)が子どもの体や成長に大切であることを再確認します。(7分13秒)



読み聞かせのよさ

物語を読むことの価値を「おおきなかぶ」を例に紹介するとともに、感性や想像力を育てるなど、読み聞かせのよさを5つにまとめています。「読み聞かせ週間」「親子読書」などで利用できるプレゼンです。(9分46秒)



思いを伝えいっしょにやりきろう 「話そう！語ろう！わが家の約束」運動

「子どもが言うことを聞いてくれない。」「どうしたら〇〇ができるようになるの?」といった悩みに対し、お子さんへどのように自分の気持ちを伝えるとよいか、親子でどのように取り組むとよいかを紹介しています。(8分25秒)



いよいよ小学生！

小学校入学に当たって、基本的な生活習慣、自立心、社会のルールなどに関する保護者の心構えをまとめています。(2分4秒)



四「あ」わせの話

小学校入学前に身に付けておきたいことを、園児に挨拶・後片付け・朝ごはん・安全の4つの「あ」でまとめ、意識して実践できるようにしています。(3分41秒)



抱っこのすすめ

乳児期から幼児期まで発達段階の特徴に応じて、ハグの大切さを知ってください。(5分36秒)



家族の大切さ 「ジージにまかせて！」

子育ての責任は親にあります。しかし、祖父母を含めた家族が、親の子育てに協力することも大切です。(45秒)



支援条例7条「祖父母の役割」

子育ての責任は親にあります。しかし、祖父母を含めた家族が、親の子育てに協力することも大切です。支援条例7条「祖父母の役割」を学びましょう。(45秒)



自立 「自分のことは自分でできるよ！」

子育てについてつい親が先回りをして手を出してしまいがちですが、子どもが自分で成長しようとする芽を摘んでしまっていないですか。(52秒)



家庭教育を实践する日

地域の風景と日常的な実践の写真また中高生による川柳を通して、「家庭教育を实践する日」(第3日曜日・8のつく日)への意識を高めましょう。(2分18秒)



みつけよう みんなのすてきなところ

リフレーミングという手法により、子育てに対する見方・考え方・感じ方を変え、わが子への思いやりの気持ちや子育ての自己肯定感を高めましょう。(1分52秒)

